

平成 26 年度青森市子ども会議の進捗状況について

1 これまでの活動内容

回	月日	時間	活動概要
第1回	5/10(土)	9時~12時	<ul style="list-style-type: none"> ・市長あいさつ ・子ども委員及びサポーター自己紹介 ・活動内容説明 ・子どもの権利に関する学習会① 講師：小林央美（子どもの権利擁護委員）
第2回	6/14(土)	9時~12時	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利に関する学習会② 講師：小林央美（子どもの権利擁護委員） ・今年度活動したいテーマ決定、グループ編成
第3回	7/26(土)	9時半~12時半	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに活動の進め方について話し合い

2 現在の活動状況

○身の回りで興味のあることについての活動（夏休み中の集中開催：グループごとの活動）

(1) 活動テーマ

- ①「子どもを取り巻く環境」
- ②「交流」
- ③「観光」
- ④「まちづくり」

(2) 活動日

各グループ 8月3日(日)~8月18日(月)の間の3日程度

(3) グループの委員構成

別紙のとおり

(4) チーム名・活動内容

活動テーマ	活動日時・場所
①『子どもを取り巻く環境』	<p>★チーム名「A.C.C」</p> <ul style="list-style-type: none"> ①いじめや体罰の調査、防止活動 ②遊べる施設を増やす活動 ⇒・街頭（青森駅前及びイトーヨーカドー周辺）において、「いじめ」や「どのような施設がほしいか」などに関するアンケート調査の実施 ・アンケート調査結果の発表（文化祭等）
②『交流』	<p>★チーム名：「A.C.A」</p> <ul style="list-style-type: none"> ①他県の子ども委員（子ども）との交流（シンポジウムへの参加） ②他県の祭り（文化等）への参加（「函館いか踊り」への参加） ⇒・松本市ジュニアリーダーとの交流、意見交換等 ・「函館いか踊り」に参加し他県文化を経験、青函交流についての調査等

<p>③『観光』</p>	<p>★チーム名「Blue forest」</p> <p>①ねぶた師の育成を支援する活動</p> <p>②青森の農業、漁業のPR活動</p> <p>⇒・ワラッセや青森工業高校のねぶた部を訪問、調査</p> <p>・青森商業高校の商業研究部を訪問、調査</p>
<p>④『まちづくり』</p>	<p>★チーム名「2代目マーチハンターズ」</p> <p>①道路等の整備に関する活動</p> <p>②交通の便の改善に関する活動</p> <p>⇒・道路に穴が開いているところや危険なところの調査、市担当課への報告等</p> <p>・通学等における、電車やバスの利用等に関するアンケート等の実施</p>

○子どもの権利に関する普及啓発活動（ねぶた祭りへの参加）

（1）実施日 平成26年8月5日

（2）参加者

- ①子ども会議委員25名（欠席者7名）
- ②子どもサポーター1名（欠席者2名）
- ③事務局4名
- ④児童福祉専門分科会委員2名
- ⑤弘前大学学生ボランティア8名

計40名

（3）活動内容

子ども会議委員がデザインを考案した横断幕やのぼり旗を掲げながら、運行団体とともにコースを歩くとともに、観覧者に「青森市子どもの権利相談センター」のPR用ポケットティッシュや「子どもの権利」等についてのメッセージを同封した「鈴」を配布し、広く、子どもの権利等についての普及啓発を行ったところである。